

4 観光

	タイトル	意見等
1	冬期にぎわい創出事業者収益力強化事業	○後藤田正純徳島県知事は冬期にぎわい創出事業者収益力強化事業においては、高知市内で毎年開催している「土佐のおぎやく」をモデルケースにして、徳島市内の東新町商店街及び籠屋町商店街等の中心商店街で宴会場を開かなければならない。 ※「土佐のおぎやく」の開催会場は高知市内の中心商店街の帯屋町商店街など
2	四国にもクマは生息している	林野庁四国森林管理局の四国山地におけるツキノワグマ生息調査の結果について～「はしっこプロジェクト2025」～によると 2017年（H29）時点で16～24頭だったのが2025年では最低25頭が識別された、子連れもいたとなっている。確認できた分布域は剣山系周辺となっている。 今年の四国山地は夏場 高温、少雨でした、もしかしたら秋になってえさ不足が顕著になり腹ペコのクマが山里に降りてくることも有るかもしれない。柿の実がいっぱいあるから。 そうなると北海道はクマが出るから危険だと差別発言をしている場合ではなくなるし、本州全域にクマの出没情報は出ているから 徳島から修学旅行に行く場所がなくなる。 それで逆手を取って 韓国をすすめているのだろうか？ そんな気の利いた発言には思えないが。 自国の修学旅行生の乗った船が沈没した事件があったのは どこだった？ なお 韓国は北海道との交流はずいぶん歴史がある、観光先としての人気も北海道がダントツである。徳島を切っても「痛くもかゆくもない」かもしれない。友好関係って一方的な思い込みかもしれない。
3	徳島県立大鳴門橋架橋記念館改修基本計画	○徳島県立大鳴門橋架橋記念館の改修基本計画にあたり、未来に引き継げるものでなければならない。又、鳴門市観光政策課の意見を反映しながら改修基本計画を策定しなければならない。
4	旧三縄発電所（三好市池田町）を整備し観光資源にしてはどうか	旧三縄発電所は現在廃墟となっていますが、見事なレンガ造りの建築物です。 嘗ては四国最大規模の水力発電所で近代文化遺産と言ってもいいでしょう。 同発電所は1912年（大正元年）、福沢諭吉の娘婿であり水力発電の父と呼ばれる福沢桃介らの助力を得て運開しましたが、現在の三縄ダム・発電所の完成後はそのまま放置されています。 すぐ下を流れる祖谷川の清流と相まって、とてもいい観光地になる可能性があると思います。 祖谷地域はイギリスの湖水地方（レイク・ディストリクト）やスイス・アルプス地方のような静謐且つ静寂な雰囲気を感じられるエリアで、国内外から多くの観光客が訪れるようになっています。 徳島県が中心となり四国電力の協力も得て整備してはどうでしょうか。